



STARS

校訓 自立・共生

～生徒教師が対話を通して
信頼し合い、ともに笑顔
と活気に満ちた学校～

令和7年(2025)

10月1日(水)

第12号 発行

発行者 校長

平和・命について考えよう～戦後80年を友達 と先生と家族と話してみよう～

＜南風原町ホームページより＞終戦後の昭和21年(1946年)1月23日南風原村役所(当時は役所としていた。)が大見武収容所(現与那原町)に設置されました。その後昭和21年10月12日、地元(現南風原小学校)で役所業務が開始されました。その時期は、本土疎開者や九州へ疎開した児童の引き揚げ、再会の喜び等、焼土と化した沖縄・南風原の地で新しい時代を切り開いていく機運が高まっていました。そのことから戦争の悲惨さ、命の尊さ、平和の大切さを伝え発信するための日として「10月12日」を「南風原町民平和の日」としました。

6月に平和学習会をMeetで行い、平和実行委員会の生徒が南風原町での沖縄戦について全校生徒に伝えました。沖縄戦を知る方々が少なくなり、当時のことをどのように伝え、平和を継承していくかが私達の大きな課題となっています。年間を通して何かしらの機会に戦争や平和について考え、話していくことが大切でしょう。自分の身の回りはもちろん、情報がボーダレスになった現代では世界的な視野で考えていく必要があることだと思います。

本校では今月の授業参観(7日6校時)に1学年が平和講演会を実施します。また南風原町では10日金曜日、慰霊祈和の塔で慰霊祭、11日土曜日は「戦後80年 町民平和の日イベント」などが計画されています。また12日日曜日は「沖縄県平和シンポジウム(主催:沖縄県)」が黄金ホールで開催されます。このシンポジウムでは本校の平和実行委員会の生徒が取り組みを発表する予定です。平和実行委員会の生徒は希望者が平和を学び、今年は南風原町の平和ガイド養成講座を修了しました。若い世代が自分事として沖縄戦に向き合い、継承しようとする姿勢は素晴らしいと思います。興味のある皆さんは是非ご参加下さい(※詳細は町のホームページでご確認ください)この機会に友達や先生、家族等多くの人と平和について話してみましよう。自分事として「平和」「命」について考える機会にしてほしいと思います。

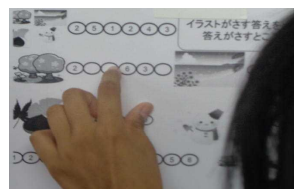


一般の方に「沖縄陸軍病院南風原壕」戦跡案内をする平和実行委員会の生徒たち

生徒会「謎解きゲーム」今年も開催!皆で創るイベントが進化

9月24日(水)の放課後、昨年度同様、学校を舞台に生徒自ら企画し、運営する「謎解きゲーム」が開催されました。今年はお昼の校内放送を大活用して宣伝をしたかいあって、なんと180名近くの生徒が参加しました!企画した人、参加する人、皆で創った行事となりました。表彰では3位が2チームあり、決戦のじゃんけんも盛り上がりました。参加したグループは「楽しかった!」「みんな解くのが早い!」と口々に答えてくれました。

本校は、「自立・共生」の校訓のもと、「生徒の主体性の育成」を重視し、その活動を支援しています。受け身ではない、自分たちでより良い学校を創る、今後も期待します!



＜10月の主な行事＞ ○3日(金)英語検定 ○7日(火)授業参観(5・6校時)

○8日(水)薬物乱用防止教室 ○15日(水)～17日(金)3年修学旅行 ○16日(木)1・2年遠足

○21日(火)地区駅伝選手激励会(ワライ) ○23・24日(木金)3年学力調査 ○25日(土)地区駅伝大会

○31日(金)合唱コンクール